

BEAUTY BACKYARD

実は、こんなところにも美のこだわりが！

フランス女性には、脱毛やデリケートゾーンのケア、歯や美容整形にも独特のこだわりやルールが。がんばっていないようで、その実さりと手をかけているのが、さすがフランス流。

ムダ毛ケアへの関心度はかなりお高め

フランス女性の95%が腕や脇の下などを何かしらの形で脱毛し、そのうち90%は自宅でセルフケアをしているというデータが。脱毛方法はカミソリが多く、次いで脱毛クリームや各種ワックス、光で除毛する美容機器も人気。デリケートゾーンの脱毛にも積極的で、1カ月あたり平均1時間20分を費やすという統計もあるほど。



1.シェービング後の肌を刺激から守る化粧水。モイストチュア ローション 120ml ¥5,000 FINI 2.フランスでも人気の光美容機器。毛周期を遅らせ、肌もなめらかに。ルメア プレシジョンプラス SC2008 ¥69,800(編集部調べ) PHILIPS 3.敏感肌にも優しいブラジリアン脱毛ワックス。ムー・スターターキット(ムー 170g、除毛用布、添付用ヘラ付) ¥4,700 MOOM

デリケートゾーンのお手入れは思春期から専用アイテムで

避妊薬ピルの普及で、避妊手段かつ性病予防でもあったビデが廃れ、シャワー時にデリケートゾーンだけ別の専用ソープで洗うのがフランスでは一般的に。思春期の頃から、そうするよう教えられる。脱毛に関しては完全脱毛より、“メトロの切符サイズ”と呼ばれ、ストリングを履いたときにはみ出さない程度のヘアを残すのが主流。



日本でもデリケートゾーン専用アイテムが続々登場。1.保湿&美白作用で黒ずみをケア。アンティーム ホワイト クリーム 100ml ¥2,600 INTIME ORGANIQUE BY LE BOIS 2.専用ソープで殺菌&消毒も。ベアウォッシュ 200ml ¥1,800 DELICIOUS BODY 3.潤い不足による摩擦からプロテクト。ピコドンナ ロマンティックジェル ローション 100ml ¥3,200 PICO DONNA

白く整った歯並びが理想。だけど、例外もあり

アメリカほど白さにこだわらないけれど、歯並びが悪いと育ちが悪いと思われるのはフランスも同じ。ただ例外的に、出っ歯ではなく、左右不揃いでもない、前歯2本がきちんと真っ直ぐな“すきっ歯”だけは、個性として魅力的にとらえられることもある。この前歯2本に限ったすきっ歯は“幸福の歯”と呼ばれ、ナポレオンの時代からの言い伝えだとか。完璧なスタイルなのにすきっ歯のおかげで親しみを持たれたのが、初の“すきっ歯のスター”ブリジット・バルドー。近年ではヴァネッサ・パラディがこのケースにあたる。

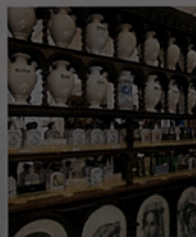


美容整形は自然に、密やかに、が暗黙のルール

「美容整形はポピュラーになったけど、手術をしたかをしゃべらせようと思っても、それは無理。アメリカのように手術に成功したらパーティーをするような風潮はフランスにはないわ」と語るのは、20年近く『ロフィシャル』の美容整形別冊の編集長を務めているローランス・ブルドレー。施術で多いのは鼻やバスト、そしてリフティング技術が優れているのだそう。「フランス式は耳の内側まで引っ張り込むので傷口が見えず、自然でわかりにくい。ただ、長持ちはしないかも。最近話題なのは、水着文化のブラジルから来たトレンドで、ヒップの形を直す施術。決して自然ではないし、必要ないと思うけど」。何事も“さりげなさ”を好む、フランス女性らしい傾向だ。

パリジェンヌが足繁く通う美的スポット

自然派コスメへの関心は高く、元コレットのプレス、ヴィクトワール・ド・タイヤックとその夫が手掛ける「Buly」は、ギャラリーラファイエットに2号店を展開。健康志向の人たちの中では、デトックスジュース&サラダの宅配先駆者「DETOX DELIGHT」が路面店を出したのも話題に。ここ数年、「Liquides」のようなフレグランスのセレクトショップも続々オープンし、人気を集めている。



Buly
GALERIE LAFAYETTE
40 bd Haussmann
75009 Paris
www.buly1803.com



DETOX DELIGHT
106 rue Amelot
75011 Paris
www.detox-delight.fr/
fr/frankreich/frankreich



Liquides
9 rue de Normandie
75003 Paris
www.liquides-parfums.com